

わくわく

向東小学校
1年生だより
平成28年 9月16日
NO. 39

2学期に入り、3週間経ちました。

長い夏休み生活を終え、2学期に入って3週間。正確には12日間の過ぎようとしています。だんだんと学校生活にも慣れてきたように感じられますが、週末になり体も疲れているようです。発熱、ケガ、鼻血が出たりと、まだまだ注意して見ていかないといけないようです。

毎日学校では、いろいろな事が起こります。「先生、ぼくのシューズがありません。」「私、違う人のシューズを履いていました。」「シューズが小さくなって履けません。」「シューズ1つでたくさんあります。」「私のスカートがこわれてはけません。・・・」「黄色いワッペンが壊れました。」「ぼたんが取れました。」「歯が抜けました。」「・・・学校で出来る事は対応していますが、保護者の方にお問い合わせすることも多々あります。

そんな中、1年生の保護者の方々の優しさを感じる事が多いです。子供達もまた、家で話が来ていていいなあとも思います。なぜなら、連絡帳に丁寧にお礼や、すぐに対応して下さった様子を書き記して下さる事が数多くあるからです。その様な時、「この子供達は幸せな子供達だなあ。」と感じます。詳しい様子は、来週の参観日後の懇談会でお話させていただきます。ぜひとも大勢の方々の参加をお待ちしております。

シューズについて

今週末も「シューズ洗いの宿題」を出しますので、ぜひとも自分で洗う力を身に付けさせてください。そして、成長期の子供はすぐに大きくなるので、シューズが小さいようでしたら少し余裕のあるシューズを準備してあげてください。もし、弟や妹がいる場合、きれいにして取っておくと次に使えるのではないのでしょうか。また、シューズを処分する場合は、1年生に寄付してくださればありがたいです。学校でシューズを忘れた子に貸すことができるからです。今はいいのですが、これから先寒くなるとシューズが無い場合かわいそうですから。

さらに、シューズに大きく分かるように、名前をはっきり、しっかり書いてあげてください。

髪の毛・赤鉛筆・図工について

学校では、髪の毛が、眉毛にかかる場合、ピン止めでとめる。肩にかかる場合は髪留めでくるなどの指導をしています。鉛筆キャップも低学年では学校に持って来ない指導をしています。

赤鉛筆は、今回一人1本を1年生の学年で購入させていただきました。

図工で使う箱について、子供達に「どのような物を作りたいか、絵を描いて材料を集めよう」と言った課題を出して描きました。どのような箱やトレイ、キャップなどが必要か考えさせました。家で準備していただかないといけませんので、ぜひ一緒に考えて楽しく会話をしながら一緒に集めてやってください。それだけでいいコミュニケーションになることでしょう。一緒に準備するガムテープ等も併せてご用意ください。

宿題について

漢字練習も宿題に出していきます。計算カード、音読と合わせて家庭学習の様子をしっかりとみていただくと、子供達も励みになると思います。